

令和2年度中期昇段審査会の結果について

8月30日(日)に、那珂市総合公園アリーナにおいて、中期昇段審査会を開催致しました。この日のために稽古に励んできた15支部の53名が受審しましたので、その結果をお知らせします。

審査の結果(合否)につきましては、後日、各支部長あて合格者を通知致します。

なお、本審査会は、関係者のご理解とご協力のもと、体温確認や入館者制限、マスク着用、組手審査を行わない等の新型コロナウイルス感染症対策を講じた中で実施したことを申し添えます。

1 日 時 令和2年8月30日(日) 8:50～11:30

2 場 所 那珂市総合公園アリーナ (2階/トレーニングギャラリー-研修室)

3 審査員 6名

4 受審者 53名 (初段36名, 弐段15名, 参段2名)

5 審査概要

8:50～ 開会・挨拶 [中寫会長]

<挨拶要旨>

- ・これまで当たり前でできた空手が新型コロナの影響で当たり前でなくなり、空手ができることが有り難いことだったと実感したのではないか。
- ・コロナ禍で各種大会が中止となる中、コロナ対策に万全を期し、ようやく審査会を開催することができたことを嬉しく思う。
- ・全員の合格を期待しているので、これまでの努力の成果を精一杯ぶつけて欲しい。

8:55～ 諸注意 [浅井審査部長]

9:00～ 初段審査 (基本審査及び形審査)

10:30～ 初段講評 [為我井審査員]

<講評要旨>

- ・コロナ禍で色々な制約がある中、全体的に良くできていた。
- ・前蹴りは、足裏を見せずに虎しで蹴ること。突きは、後足の踵が浮かないよう注意すること。

10:40～ 弐段・参段審査 (基本審査及び形審査(選定形・得意形))

11:30～ 弐段・参段講評 [菊池審査員]

<講評要旨>

- ・蹴りは、サンドバックを蹴る、突きは、巻ワラを突くことを薦める。
- ・下半身の安定が大事なので、後足の踵を浮かせないこと。

11:35 閉会

6 次回の後期昇段審査会 (予定)

11月29日(日) 那珂市総合公園アリーナ

<参考情報>

○初段の形審査における選択内訳

拔塞大	観空大	燕飛	慈恩	計
26名	1名	—	9名	36名
72%	3%	—	25%	100%

○貳段の形審査における選択内訳

(選定形)

拔塞大	燕飛	計
8名	7名	15名
53%	47%	100%

(得意形)

観空大	慈恩	十手	雲手	岩鶴	五十四歩小	計
6名	4名	2名	1名	1名	1名	15名
40%	26%	13%	7%	7%	7%	100%

○参段の形審査における選択内訳

(選定形)

拔塞大	燕飛	計
1名	1名	2名
50%	50%	100%

(得意形)

十手	五十四歩小	計
1名	1名	2名
50%	50%	100%